

中学校式  
卒業

# 167人の旅立ち

巣立ちの時期を向え、中学校では3月12日に167人の卒業式が行われました。朝から冷たい雨が降り体育館の屋根を打ちつける音が響く中、赤い花をつけ緊張した面もちで卒業生が入場式に望みました。

高橋校長から「個性豊かな自分で志した花を咲かせてください。今日という日を大切に、日々目標をもって人生を送ってください」とあいさつ。その後167人に卒業証書、25人に3か年精勤賞が授与されました。

卒業生を代表して毛

利陽子さんが涙ながらの答辞に会場からすすり泣きが聞こえました。

式後、青少年相談員の方々から贈られたカーネーションを手し、先生方、下級生、父兄に見守られ会場を後にしました。



▲ 思い出を胸に会場を後にします

## 国語教育に尽力の 鈴木教諭ら表彰

### 教育委員会表彰

平成4年度光町教育委員会表彰式が3月17日役場で行われ、八匠地区の文集「さふさ」や校内文集「松風」の指導等を通じた国語教育の推進に尽力された鈴木弘子さん（東陽小教諭）ほか、4人が教育功労表彰を、また、教育施設整備充実のためにご寄付された光ライオンズクラブに感謝状が贈られました。

### 教育功労者



鈴木正徳さん (南条小)



鈴木弘子さん (東陽小)



玉井悦さん (日吉小)



渡邊力さん (中学校)



小関ルリ子さん (白浜小)

篤志寄付者  
光ライオンズクラブ



### 園児の手作り皿

南条小学校前の共同遊びの広場に地域の人々との交流のための本格的な陶房が完成し、3月11日に園児の見守る中、卒園記念に作った絵皿の窯出しが行われました。

椎名英夫園長が窯から1枚1枚皿をとり出すと園児たちはのぞき込むように出来上がりを見ていました。

このお皿は、橋場の陶芸家・鈴木義雄さんの指導により、園児たちが1人500gの粘土を使って皿の形を作り花や動物など思い思いの絵を描き、10日から12時間の本焼きに入りこの日の窯出しになりました。



▶「よくできたね」園長先生が窯から出してくれました。

### 歯科ポスター 布施さん知事賞

平成4年度千葉県歯科衛生士会・ポスターコンクールにおいて南条小6年の布施智子さんが見事知事賞に輝きました。



南条小6年  
布施智子さん

このコンクールは6月に行われ、八匠から3点出品されたものの1点です。

### 見えたゴミステーション



つていました。そこで集落で相談し、ステーションを正等院の中庭に移したり、7時から8時30分の時間帯に2人ずつ当番で立ち、違う袋での「ゴミ出し」の注意、また袋に名前を記入したり始めてから1年を過ぎますが、びつくりするほどきれいに【写真】なり喜んでいきます。

ゴミステーションが汚れて集落のみなさんが大変困

通信員 伊藤康雄(作間内)

### 関口さん 指導農業者に認証

農業後継者の養成に資することを目的とした平成4年度(第16回)千葉県農業者、千葉県指導農業者の認証式典が2月18日ホテルサンガーデン千葉で開かれました。この席上で篠本三区の関口貞雄さんが千葉県指導農業者に認証されました。



関口貞雄さん (篠本三区)

### 知事賞に輝いた作品



※友達から「すごいね、よかったね」と声をかけられ、うれしかった。